

2026/27 WE LEAGUE Kracie CUP Section5
vs JEF United Ichihara Chiba Ladies



CHIFURE
AS ELFEN
SAITAMA

MATCHDAY PROGRAM



24

大曾根 由乃

2年間の成長を発揮

「メンタルの強さ」と120%の献身性で勝利に導く

果敢な仕掛けと鋭いクロスでチャ
ンスを演出している、MF大曾根由
乃。2024年から2年間の期限付
き移籍を経て復帰し、今シーズンか
ら再びエルフェンのユニフォームに
袖を通して躍動している。

クラシエカップでは右ウイングで
4試合連続先発。攻撃の核として強
い輝きを放っている。第1節のセレ
ッソ大阪ヤンマーレディース戦では
ヘディングシュートを叩き込んで逆
転勝ちに貢献した。

クラシエカップ リーグステージ
第5節は、川越運動公園陸上競技場
にジェフユナイテッド市原・千葉レ
ディースを迎える。カップ戦首位チ
ームとの一戦を前に、武者修行で培
ったメンタルの成長や、Jリーグの
の兄・大曾根広汰（栃木SC）との
強い絆、そして復帰したチームへの
深い想いを聞いた。

今シーズン、エルフェンに
復帰しました。ここまで6
試合連続出場、カップ戦は
4試合すべてに先発出場し
て活躍が続いています。ご
自身の手応えはいかがです
か？

カップ戦では、代表選手も抜けてい
て試合に絡む機会は増えているん
ですけど、やっぱり内容だったり、

結果も含めて、手応えというよりは
「まだまだだな」と感じる部分の方
が圧倒的に多いです。

その「もっとやらなきゃい
けない」と感じている部分
はどこでしょうか？

ゴールに絡むプレーだったり、相
手にとって怖いプレーというのが攻
撃の部分でまだ足りないなと思っ
ています。例えば、アシストやシュー
トなど得点に直結するようなプレー
のところで、もっと数字を残してい
かなきゃいけないなと思っていま
す。

主に右ウイングで先発され
ていますが、周りの選手と
の連係はいかがですか？

周りの選手たちの距離感だっ
たり、ボールの配球やスペースの共有
というのがすごくやりやすい。私が
プレーをしやすいような動きを周り
がしてくれているんです。周囲に合
わせながらということと、自分の
特徴を出せるように考えながらやっ
ています。



なでしこリーグ1部の静岡
SSUボニータへの2年間
の期限付き移籍を経て、エ
ルフェンに戻ってきた時の
率直なお気持ちを教えてく
ださい。

本当に「戻ってこられて良かった
な」と感慨深かったです。期限付き
移籍中は、しっかりボニータのため
に2年間戦っていたんですけど、や
っぱり元々はエルフェンの選手で
し、「成長して戻りたい」と思いな
がらずっとプレーしていました。

ボニータで試合経験を積めたこと
はもちろんですが、一番成長でき
たのはメンタル面だと思っています。
元々はすごくネガティブで考えすぎ
てしまう性格だったのですが、代表
経験がある本田（美登里）監督や横
山（久美）選手をはじめ、色々な方
と出会い、話を聞いて、実際に試し
てみることを繰り返す中で、精神的
にすごく強くなれたと感じていま
す。色々な人に支えていただいた2
年間でした。

現在、なでしこリーグの首
位をキープするボニータで
の学びが、エルフェンでの
プレーにも活かしているの
ですね。

ボールを受けることを恐れなくな
りました。

強いプレッシャーの中でも怖がらず
にボールを受けて運んだり、タメを
作ってから繋いだり、その時々で判
断をしています。ポジショニングや
判断の修正点はまだまだありますが、
どんな状況でもチャレンジし続
けられるようになったのは、あの2
年間があったからこそです。WEリ
ーグの強いプレッシャーの中でも
できていると思います。

守備面での献身性について
も、強いこだわりを感じま
す。

攻撃はもちろんなんですけど、私
は守備で違いを見せたい。守備での
貢献、献身性というのは、120%
で戻ったり、奪う場所に行ったり、
スペースを埋めたりということを入
ルフェンで出していきたい部分で
す。

お兄さん（栃木SCの大曾
根広汰選手）の影響でサッ
カーを始められたとのこと
ですが、きっかけや思い出
を教えてください。

兄がサッカーをやっていて、その
影響で同じチームに入りました。5
歳も年上なのですが、すごく刺激に
なっています。今も兄が出ている試
合はチェックするようにしていて、
活躍していたり点を取っていたりす
るといい影響を受けますね。昔から
ずっと兄には負けず嫌いなので「私
も頑張らなきゃ」と思います。

今でもお兄さんとはサッカーの話をよくされるのですか？

年末や夏に家族で会うくらいで、頻度は少ないのですが、連絡は取っています。「このシーンはどうしたら良かった？」と、相談もしますね。会話は、サッカーの話が多いです。昔から公園で1対1をしていて、体格差もあって基本は負けるので、泣きながらやってました(笑)。何度も股抜きをされて悔しがっていました。でも今思えば、勝たせてくれていた場面もあって、自信になった部分もあります。年末は兄妹2人で一緒にトレーニングして、走ったり筋トレしたりしていました。

プライベートでは、同期の大沼歩加選手、高橋雛選手、オルカ鴨川FCに期限付き移籍中の松本はな選手、大曽根選手の仲の良さもファンの皆さんにおなじみですね！

同期4人はすごく仲が良いですね。歩加さんがリーダーで、3人が付いていく形です。以前、福岡旅行に4人で行ったのですが完全にお任せでした。「飛行機やホテル、行き先はどうする？」とみんなで調べるんですけど、なかなか決まらなくて。



結局、歩加さんが1日目に何をして、どこ行って、ホテルどこにしてというお膳立てを全部きっちり決めてくれました。私たちは「それでいきましよう！」とついて行くだけ。おかげで楽しい旅行になりました。もう歩加さんが「番長」という感じですよ(笑)。

4人のそんな関係性が、居心地良さそうです。

一緒にいるとすごくリフレッシュできるんです。サッカーのことも話のですが、良い意味でサッカーを忘れられる時間でもあります。大体、雖とはなが踊ったりギャグをしたりして、基本ふざけているので、それを見守って癒されています(笑)。

オフの時の楽しみやお気に入りの「ご褒美グルメ」はありますか？

いろんな人と会って喋ったり、美味しいものを食べたりするのが好きです。頑張った時はお寿司を食べます。特にエンガワが大好きです！

今節のジェフユナイテッド市原・千葉レディース戦は、思い出の地・川越でのホームゲームとなりますね。

川越は私が働いていた、ちふれの工場があって、お世話になっている方々がいらっしゃるので、すごく楽しみにしています。ピッチと客席が近いので、声援もダイレクトに届いてすごく楽しみです。



対戦の相手、カップ戦首位の千葉の印象と、勝負のポイントを教えてください。

千葉さんはすごく運動量があって、最後まで勝負してくるチームです。

勝つためには、目の前の相手に負けないことと、粘り強く戦うことがポイントになると思います。守備のところでの献身性や、局面で競り勝つことが大事になります。

最後に、ファン・サポーターの皆さんへメッセージをお願いします！

エルフェンに帰ってきて、皆さんに「おかえり！」と言われたのがすごく嬉しかったです。どんな時も温かい応援をしてくださって、ファン・サポーターの皆さんの熱さや温かさはWEリーグの中でエルフェンが一番だと私は思っています。その声援に恩返しができるような結果を出せるようなプレーを続けていきたいです。これからもたくさんの応援よろしくお願いします。皆さんのために、全力で頑張りたいです！

PARTNER

ちふれ

TOKYO
LOGISTICS
FACTORY

HIKARIMIR>i

do
Organic

donatural

A Y A K A

LOFTY

WEST

西武緑化管理

木村鉄筋工業

SINCE 1951 医療法人藤和会
TOMA HOSPITAL 藤間病院
TOMA HOSPITAL

東京富士交通

CAREE's Mate キャリーズメイト

港トラスト税理士法人

中央電材株式会社

愛和病院

スマイル観光バス
sightseeing bus charter system

株式会社 クラウンパッケージ

ヨカセ
ADD SYSTEM

東武トップツアーズ
TOBU TOP TOURS

co-op deli

LIVES
LIVE & LIFE
株式会社ライブズ

AKEBONO
株式会社アケボノ

飯能 日高 市内 狭山 郵便局

NEXT MATCH

HOME

WE LEAGUE Kracie CUP

10.12 vs 新潟L

14:00 K.O. @オリフ°リ



AWAY

2026/27 WE LEAGUE

10.18 vs 大宮

13:00 K.O. @NACK

